

第21回 若年者ものづくり競技大会

ウェブデザイン

- Web Technologies -

マーケティングページ

作業時間： 2時間30分

はじめに

このモジュールでは、クライアントの目的・背景を理解した上で、「とやま 鮎本舗」のプロモーション用ウェブサイト（以下「PRサイト」と記載）について設計・デザイン・構築を行う。

プロジェクトの概要と説明

クライアントによって定義された要件に従い、PCとスマートフォンで表示可能なウェブサイトのデザインとコーディングを行う。

また、「なぜそのようなデザインにしたのか」を説明する資料も提出する必要がある。
選手は、サイトの目的を達成させるために、どの情報が必要なのかを決めなければならない。

必ずしも提供されるすべての情報とメディアを活用する必要はなく、各自のコンセプト・デザインを実現するために独自の情報の追加とメディアの作成を行ってもよい。

ウェブサイト制作の背景

クライアントは、富山県内で富山湾産の新鮮な魚介を提供している回転寿司チェーン「とやま 鮎本舗」である。

同店は、富山湾の「天然の生け簀（いけす）」から揚がる新鮮なネタ（ホタルイカ、白エビ、紅ズワイガニなど）を職人が目の前で握るスタイルで地元住民に愛されてきた。

近年、北陸新幹線による観光客の増加や、インバウンド需要の高まりを受け、県外からの新規顧客（観光客・ビジネス客）をターゲットとしたプロモーションに力を入れたいと考えている。しかし、現在のサイトは地元向けの画一的な情報しか掲載されておらず、店舗の「こだわり」や「注文方法（タッチパネル対応、一皿の価格帯など）」が初見の観光客に伝わりにくいという課題があり、サイトを刷新することになった。

以上のことから、PRサイトでは下記の2点を満たす内容が期待される。

1. 「とやま 鮎本舗」の認知向上
2. 観光客・初めての来店客が安心して利用できるための利用促進・店舗誘導

ウェブサイトの要件

- 制作するサイトは、PC・スマートフォンに最適化すること
 - PC版は画面幅1920px、高さ1080px のPCブラウザで採点する
 - スマートフォンは画面幅418pxのブラウザで採点する
- 下記のページを作成すること
 - トップページ
 - 「とやま 鮎本舗」の店舗コンセプトの紹介
 - お品書きおよび店舗一覧ページへの導線
 - 画像を3点以上用いたスライドショーを作成し掲載する
 - スライドショーはCSSのみを用いて実装すること
(実装にJavaScriptは用いないこと)
 - おすすめメニューページ
 - 初めて来店した観光客に必ず食べてほしい定番ネタの紹介
 - 事前に出したおすすめメニューを一覧で表示。
 - PCは1行に2メニューずつ、スマートフォンは1行に1メニューずつ表示する
 - 6つのメニューを掲載する
 - メニュー名、価格、商品の特徴、リード文、紹介文、画像を記載する
 - メニュー表示のどの部分をクリックしても「お品書き（ダミーページ）」に遷移するようにする。
 - お品書き（メニュー詳細）ページ
 - 中身はダミーページでよい

- ダミーページを用意する際はデッドリンクにならないようアクセスできる形にする
- デザイン作成において必要であれば、指示されたページ以外への導線を作成して構わない
 - ただしダミーページなどを用意し、デッドリンクにならないようアクセスできる形で提出すること
- ロゴマークを各選手で作成し、PRサイト内で使用すること
 - 既存のサイトにはロゴマークがないため、新規での作成となる
 - シンボルマークとロゴタイプをまとめたロゴマークを作成
 - 下図は配置例であり、参考にした上で各自作成すること



説明資料の作成

ウェブサイトの説明資料を作成すること。

説明資料は「XX-presentation.pdf」として保存し、競技終了までにサーバ内

「/var/www/html/XX_module_b」フォルダ内にアップロードすること。

※「XX」はゼッケン番号（例：ゼッケン番号「1」の場合、01-presentation.pdf）

下記内容は、必ず記載すること。

- デザインモック（ブラウザ上からのキャプチャでも良い）
- ロゴとサイトデザインそれぞれについて、下記3点を明記すること
 - デザイン意図
 - デザイン意図やサイト制作背景に基づいて採用した仕様・機能
 - アピールポイント

選手への指示

- 提供される「materials」フォルダ内の「moduleB」フォルダ内のファイルを使うことができる
また、必要に応じてJavaScriptフレームワークを使用できる
- 競技サーバ内の「/var/www/html/XX_module_b」フォルダ内に完成したウェブサイトをアップロードすること
 - 完成したウェブサイトは「http://userXX.skilljapan.info/XX_module_b」で表示確認をすること
※「XX」はゼッケン番号
（例：ゼッケン番号「1」の場合、http://user01.skilljapan.info/01_module_b）
- **競技サーバにアップロードされたデータのみが採点対象となるので注意すること**
- モジュールB終了後に実施されるプレゼンテーションは、モジュールBで制作したものについてプレゼンテーションを行うこと
※提出した説明資料に沿った内容であることが望ましい（資料を投影してもよい）